

不審者対策避難訓練実施計画案

令和3年4月
防災教育担当

4月上旬に各教室の鍵をチェック

1 ねらい

- 不審者が学校に進入し、児童の生命に関わる不審な行動をとったとき、児童が安全かつ迅速に行動し、避難することができるように、避難の仕方や約束事を確かめる訓練を行う。
- 声かけ事案等に対する防犯意識を高めるとともに、具体的な方法について知る。

2 日時

- 5月10日（月）2校時（9：10～9：55）

【事前指導】9：10～9：20

【避難訓練】9：20～9：55

※ 雨天時は、5月 12日（水）2校時に延期。

3 場面想定

- 授業中に体育館連絡通路より不審者が侵入。そのまま2年3組の教室に入る。不審者は、担任の声かけに応じず、不審な行動をとり続け、**2年3組にとどまる**。
※ 今回は、不審者役の先生を立てるが、侵入演技は行わない。あくまでも緊急場面を想定して行う。
※ 基本として、学担以外の男性の職員は不審者の対応にあたり、学級担任は教室に待機し、児童管理にあたる。

4 一次避難場所

- 運動場（6 実施過程参照）

本校には、さすまたが各階の教材室にある。（計3本）

5 事前指導の内容

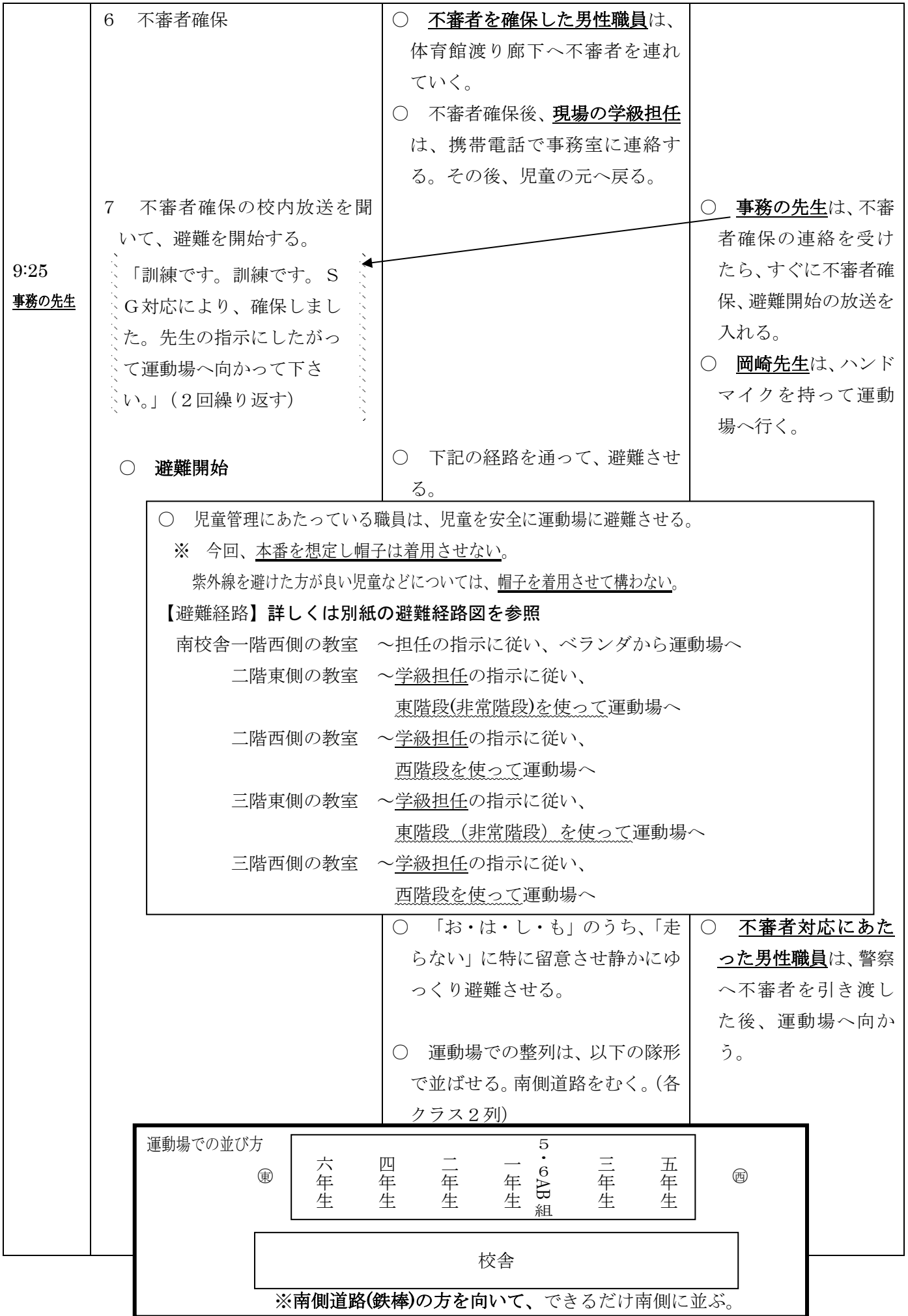
指導内容	留意事項等
<p>【現場の学級2年3組】</p> <ul style="list-style-type: none">① 今回の訓練の意義を知らせる。② 今回の侵入現場と避難経路を確認する。<ul style="list-style-type: none">・ 不審者の役は山本和則先生であることを知らせる。③ 不審者が教室に入ってきたら、騒がずに教師の指示に従う。<ul style="list-style-type: none">・ 1人の児童はベランダを通過して、隣の教室2年2組（布井あい先生）と2年1組（高田ひとみ先生）に移動し不審者のことを知らせ、移動先の教室で待機する（その後、この児童は移動先の教室の児童と一緒に行動する。運動場に出たら自分のクラスの集合場所に行く）。・ 現場の学級の児童は、担任の指示に従い、ベランダから隣のクラスに移動し、そのクラスの児童と一緒に静かに待機する。④ 不審者を確保できるまで、教室からは出ない。⑤ 不審者確保後、放送に従って運動場に避難する。⑥ 避難する際、「お・は・し・も」のきまりを守る。<ul style="list-style-type: none">・ 押さない、走らない、しゃべらない、戻らない。⑦ 出口付近では、特に安全に気をつけて慌てずに順番に避難する。⑧ 運動場では、整列して静かに2列で座って待つ。	<ul style="list-style-type: none">○ 避難経路と注意事項を確認させる。○ 「お・は・し・も」が徹底するように指導する。

<p>【現場以外の学級】</p> <p>① 今回の侵入現場と避難経路を確認する。 ・不審者の役は、<u>山本和則先生</u>であることを知らせる。</p> <p>② 教師の指示に従い、鍵をかけベランダ側に固まって待機する。 <u>※不審者が侵入する学級の近くの教室は、連絡児童を受け入れるためベランダの鍵をあける。また、避難してきた児童が入るスペースを作る。</u></p> <p>③ 不審者確保の放送後、避難行動に入る。階段では、特に安全に気をつけて避難する。前の人が倒れた時は手を挙げて（合図）いったん止まる。</p> <p>④ 避難する際、「お・は・し・も」のきまりを守る。 ・押さない、走らない、しゃべらない、戻らない。</p> <p>⑤ 出口付近では、特に安全に気をつけて慌てずに順番に避難する。</p> <p>⑥ 運動場では、整列して静かに2列で座って待つ。</p>	<p>○ 避難経路と注意事項を確認させる。</p> <p>○ 「お・は・し・も」が徹底するように指導する。</p> <p>○ 現場以外の学級でも、自分の教室に不審者が侵入してきたときの行動・避難の仕方について考えさせておく。</p>
---	--

6 全体の流れ（9：10～9：55）

時間 放送・ 担当	指導内容及び児童の活動	留意点	
		担任	担任以外
9:10～ 9:20	1 事前指導（上記）		
9:22	2 <u>2年3組</u> 教室に <u>不審者</u> 侵入 事案発生 ○ 教室に入ってきた不審者に声をかける。 ○ <u>加藤先生</u> は、児童に指示を与え、不審者の対応にあたる。 <u>現場の学級児童1名が先にベランダから隣室へ移動し不審者の連絡をする。</u> (児童の動き) ・隣室への連絡(1名) ・隣室への移動(全員)	○ <u>加藤先生</u> は、不審者が <u>2年3組</u> 教室に入るのを発見する。不審者役の <u>山本和則先生</u> に「どちらさまですか。「何の用ですか。」「事務室をとおされましたか。」などの質問をする。 ○ <u>加藤先生</u> は、不審者に教室から出るように促し、児童に以下の指示を与える。 ・隣室へ不審者の連絡 ・隣室への避難（ベランダから） ○ 現場の学級児童から連絡を受けた <u>布井あい先生</u> は、すぐに事務室に携帯で連絡をする。また、施錠の指示をし、教室で待機する。	○ <u>布井あい先生</u> から連絡を受けた <u>事務室</u> は校長先生と職員室の職員へ連絡をする。

<p>9:20 事務の先生</p>	<p>3 緊急放送</p> <p>○ 校内緊急放送をする 「訓練です。訓練です。これより、SG (student guard) 対応に入ります。係の先生は、<u>2の3</u>付近へ向かってください。集合して下さい。」 (<u>2回</u>繰り返す。教頭と連絡を取り不審者の場所を放送する。)</p> <p>4 全クラス教室で待機する。</p> <p>5 放送を繰り返す。 《例》 「まだ確保できていないので、教室に待機してください。」 「SG 対応中です。<u>2階</u>多目的ホール付近にいます。教室で待機してください。」</p>	<p>○ 緊急放送が聞こえたら、他のクラスの<u>学級担任</u>は、不審者の侵入を防ぐために<u>以下のこと</u>を行う。 ・教室を施錠する。(戸、窓) ・教室入り口付近に机や椅子を並べ、バリケードを作る。 ・児童に、ベランダ側に小さく固まって待機するよう指示する。</p> <p>○ 児童は、できるだけ小さく固まって教室の窓側に待機させておく。</p> <p>○ <u>加藤先生</u>は、現場にきた男性職員に対応をお願いし、その都度、事務室に状況を報告する。</p>	<p>○ <u>校長先生</u>は連絡を受けたら、以下の指示をする。 ・職員室の男性職員は防具を持って現場に急行すること ・<u>竹之内先生</u>は緊急の放送を入れること</p> <p>○ 校長先生の指示を受けて、<u>教頭先生</u>は特殊警棒と携帯電話を持って、現場に急行する。</p> <p>○ <u>竹之内先生</u>は、校長先生の指示を受け、直ちに緊急放送をする。</p> <p>○ 学校用務員は、110番をする。(今回はしない。)</p> <p>○ <u>担任以外の男性職員</u>は、防具を持って、<u>現場教室</u>へ急行する。</p> <p>○ <u>教頭先生</u>は、不審者に、校舎外に出るよう説得をする。</p> <p>○ 確保するまで、放送をし続ける。</p>
-----------------------	--	---	---



		○ 学級担任は児童数を確認し、学担→学年主任→校長先生に報告する。	
9:35～ 防災教育担当	6 全体指導 ○ 校長先生のお話 ○ 警察官のお話		
	7 教室に移動し、今日の訓練を振り返る。	○ 教室へ戻るときは、避難してきた経路を逆に戻る。 ○ 事前指導の通りに行動できたか、確認して、ふりかえりをする。	○ 保体部は、シューズの裏を拭くぞうきんの準備をしておく。

～不審者対策避難訓練時の110番通報における警察からの質問事項～

- 1 不審者の人数は？
- 2 刃物を持っていますか？
- 3 どのような刃物ですか？
- 4 不審者の現在の位置は？
- 5 不審者に対して、今どのように対処しています？
- 6 児童にケガ人はいますか？職員にケガ人はいますか？
- 7 児童はどこに、どのように避難していますか？
- 8 全校児童数は何人ですか？
- 9 現在、児童のどのくらいがどこに避難しましたか？
- 10 職員数は？ 不審者の特徴は？ 服装は？ 身長は？

キ リ ト リ

反省用紙に気づかれたことを記入し、永田まで提出をお願いします。(締め切り 5月14日)

不審者侵入避難訓練反省用紙

1 期日について

2 訓練内容について

(1) 職員の動きについて

(2) 児童の動きについて

3 その他